

令和7年度【2025年度】

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	わかば保育園
施設所在地	江東区大島9-7-8-101
法人名	江東区

1. 活動のテーマ

<テーマ>

『自然』～こどもにとっての自然とは～

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
保育園の特色が「食育」であり、園内でもたくさんの野菜を育てている。食育に通じるものとして自然から得られるものが多いということから、テーマを「自然」と決定した。

2. 活動スケジュール

5歳児・・・	7月(2日間)	4歳児・・・	9月(2日間)
3歳児・・・	11月(2日間)	2歳児・・・	12月(2日間)
0歳児・・・	1月(1日)	1歳児・・・	2月(2日間)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

モニター、タブレット

【3～5歳児】ロール紙、模造紙、みつろうクレヨン、絵の具、筆、はけ、スポット、スポンジ(ホール)

【2歳児】布、黒画用紙、懐中電灯、クリスタル積木

【1歳児】氷、洗面器(プールサイド)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

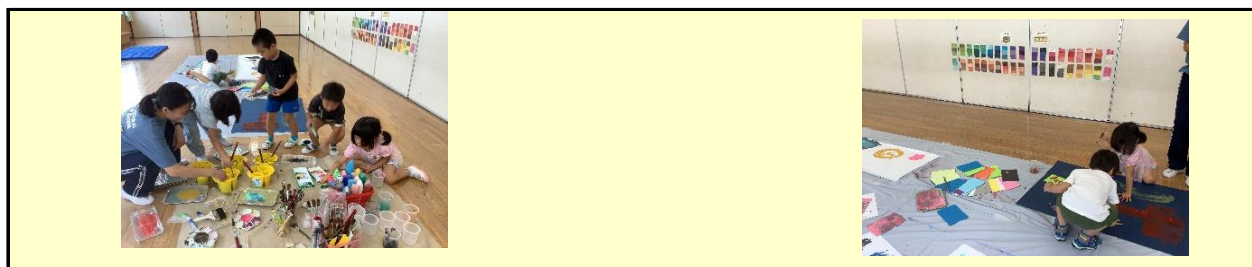
全クラスで自然をテーマにした探究活動を行う。各クラスでサブテーマを決め（光と影、空、色探し、冬の寒さ）、年齢や発達に沿った活動を展開していく。3～5歳児クラスは、サブテーマについての絵の具を使った表現活動、2歳児クラスは室内で光と影について、1歳児クラスは冬の寒さ（氷）について、0歳児クラスは公園の自然の中で探求活動をおこなった。活動を少人数で行ったことで、こどもの声により耳を傾けることができた。

活動の様子を写真やメモで記録し、スライドショーを見ながら、職員全体で活動の振り返りを行った。また、活動中のこどもたちの様子から、更なる「問い」を見つけ、次回の活動につなげていった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

少人数での活動ゆえ、こどもの表現や発見に対して保育士がすぐに対応することができ、そのことによってこども達が自由にまた自信をもって表現することができていた。普段は目立つ行動が多い児が集中してつぶやき声になったり、また普段は自信なさそうにしている児が生き生きと活動している姿があった。

昨年度経験している4、5歳は始まる前から楽しみにしている様子があり、他の年齢のクラスも活動後に「またやりたい」の声が多く聞かれた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・言葉掛けの中で「なぜ」と問いかけるとこどもは答えを探してしまうので、「どうやって」と聞いてみると答えてくれる。

・「問い」はこどもの言葉から出てくるので、こどもの言葉に耳を傾けていく。

・すくわく活動は、普段の保育を違う角度から見てみる活動である。

・保育士が楽しむ様子が、こどもの楽しさやリラックスにつながる。